

議案第102号 関連資料
明石市新型コロナウイルスワクチン接種事業について

新型コロナウイルス感染症に係る予防接種につきまして、現在、12歳以上の市民を対象に1～2回目の接種を実施しています。

今後、2回目接種から原則8か月以上経過した18歳以上の市民を対象に、12月から順次、3回目の接種を実施してまいります。

1 接種状況（1～2回目）（12/8時点）

(1) 年代別

年代	対象者数(人)	1回目		2回目	
		接種者数(人)	接種率	接種者数(人)	接種率
65歳以上	79,534	74,621	93.8%	74,164	93.2%
60～64歳	16,111	14,739	91.5%	14,579	90.5%
50～59歳	40,677	36,730	90.3%	36,031	88.6%
40～49歳	44,485	36,609	82.3%	35,759	80.4%
30～39歳	37,265	29,159	78.2%	27,398	73.5%
20～29歳	30,637	22,342	72.9%	20,805	67.9%
12～19歳	21,780	13,814	63.4%	10,443	47.9%
不明（死亡等）		970		800	
12歳以上	270,489	228,984	84.7%	219,979	81.3%

全人口	304,382	228,984	75.2%	219,979	72.3%
18歳以上	254,154	218,627	86.0%	212,506	83.6%

※対象者数は、2021.1/1時点（住基人口からの推計）

接種者数は、ワクチン接種記録システム（VRS）の登録実績に基づく数値

(2) 会場別

会場	接種者数 (1回目・人)	割合
明石市会場（集団接種、個別接種）	186,749	81.6%
明石市以外（市外医療機関、国県の大規模接種、職域接種）	42,235	18.4%

- ・現在は、接種の進捗を踏まえて会場を集約し、集団接種会場（市民広場・保健所）と一部の病院（明石医療センター等）で土曜日・日曜日に実施しています。

(3) その他

- ・1～2回目接種の終期：2022年9月末

- ・国において、5～11歳への接種が検討されており、早ければ2022年2月から実施される可能性があることから、円滑な実施に向けて準備を進めます。

2 3回目接種

(1) 対 象 2回目接種を受けた18歳以上の市民

- ① 接種間隔： 2回目接種の完了から原則8か月以上
- ② 接種費用： 無料

(2) 実施時期（市内）

- ① 医療従事者 2021年12月下旬～
- ② 高齢者施設等（入所者・従事者）2022年1月下旬～
- ③ 一般（高齢者～18歳） 2022年2月下旬～9月末

※①②の具体的な日程は、医療機関及び施設と個別調整して決定

※優先接種の考え方はなく、2回目接種完了の順に接種券を送付

(3) ワクチン

- ・当面の間、ファイザー社ワクチンのみ（1～2回目で使用したワクチンの種類にかかわらず）
- ・2月以降、武田／モデルナ社ワクチンが追加される予定

(4) 接種会場

- ① 医療従事者、高齢者施設等の入所者・従事者
 - ・勤務先及び入所先での接種を基本とします。
 - ・接種を実施しない医療機関の従事者を対象に、集団接種を実施予定（1～2月）
- ② 一般
 - ・個別接種（医療機関）を基本とします。
 - ・集団接種について、対象者が多い2022年3～4月は2会場（市民広場と保健所）で実施し、その他の時期は保健所等で臨時に実施予定
 - ・障害などにより他の会場で接種が難しい人について、1～2回目と同様に集団接種を実施予定

<市会場以外の接種会場>

- ・県の大規模接種： 2か所（阪神地域、姫路地域）設置の方向で準備中
- ・職域接種： 2022年3月開始予定

(5) 接種券の発送

- ・ 2回目接種時期により順次発送
 - * 医療従事者（2021年11月22日～）、高齢者施設等の入所者・従事者（2021年12月中旬～）、一般（2022年2月上旬～）
 - * 接種可能日（2回目接種から8か月後）の概ね2週間前までには到着するように発送
 - * 2022年2～3月の発送については対象者（高齢者など）が多いことから、予約受付の円滑化を図るため、1週間程度ごとに細分化して接種券を発送予定

(6) 予約方法

- ① 医療従事者、高齢者施設等の入所者・従事者
 - ・ 接種を実施する施設等に勤務・入所 ⇒ 各施設で予約
 - ・ 接種を実施しない施設等に勤務・入所 ⇒ 専用予約システム、専用予約ダイヤル
- ② 一般
 - ・ 専用予約システム、専用予約ダイヤル

※専用予約システムと専用予約ダイヤルでの受付開始：2021年12月15日

- ③ 高齢者を対象としたおまかせ予約（日時指定方式）
 - ・ 予約の負担軽減と電話予約の混雑緩和を目的に、2021年6月21日～7月末に2回目接種した80歳以上（約23,400人）を対象に、希望者に導入予定
 - * 会場： 集団接種（市民広場、保健所）
 - * 接種時期： 2022年3～4月の土曜・日曜
 - * ワクチン： 武田／モデルナ社ワクチン（予定）
 - * 手続： 12月中旬～1月下旬に、2回目接種時期に応じて順次、事前の希望照会（会場、曜日、時間帯）を送付し、回答に基づき市が会場・日時を指定した上で、接種券送付時に通知

3 補正予算案

- ・ 補正額 285,000 千円（財源内訳：国 726,000 千円、一般▲441,000 千円）
- ・ 3回目接種に要する経費を追加します。
- ・ 市独自の財政支援について、個別接種における土曜日の接種費用の上乗せを12月以降も継続するほか、国の支援制度の継続に伴う経費の減額等を行います。1～3回目接種に係る今年度の所要見込額は、119,000 千円となります。

(1) 3回目接種に要する経費の追加【財源：国庫支出金】

- ① 接種費用、接種体制確保（接種券作成・発送、相談・予約受付業務委託、集団接種会場運営業務委託など） 625,000 千円

(2) 市独自の財政支援に要する経費等の変更【財源：一般】

(6月補正予算額 560,000 千円)

- ① 12月以降の支援の継続による経費の増
 - ・接種費用の上乗せ（土曜日分） 10,000 千円
- ② 国の支援制度の継続による経費（不用歳出）の減
 - ・個別接種促進のための追加支援策（接種回数に応じた単価の上乗せ等、県が実施） ▲350,000 千円
- ③ 国の支援制度の継続による財源変更（国庫支出金の増、一般財源の減）
 - ・接種費用の上乗せ（休日・時間外等） ▲101,000 千円

<市独自の財政支援の内容>

個別接種について土曜日を休日並みの接種単価に引き上げ

- ・国の実施期間：2021年4月1日(木)～ 当面の間 ※当初は7月末まで
- ・市の単独事業：2021年6月26日(土)～（変更前）12月4日(土)
（変更後）国の支援制度の終期まで

	4/1～ 接種単価（国の加算額）	6/26～ 接種単価（市の上乗せ額）
平日	2,070円	2,070円
時間外	2,800円（+730円）	2,800円
休日（日曜・祝日）	4,200円（+2,130円）	4,200円
土曜AM	2,070円	4,200円（+2,130円）
土曜PM	2,800円（+730円）	4,200円（+1,400円）

4 予防接種健康被害救済制度

- ・ワクチン接種により健康被害が生じた場合、予防接種法に基づく救済給付（医療費、障害年金、死亡一時金など）を受けることができます。

(1) 申請・給付の流れ

- ・請求者は、市へ申請（請求書にカルテ等の必要書類を添付して提出）
 - ⇒市は、予防接種健康被害調査委員会で医学的見地から調査の上、県を通じて国へ進達
 - ⇒国は、疾病・障害認定審査会で審査の上、認否決定
 - ⇒市は、認められた事例に対して給付

(2) 申請状況（12/8時点）

- ・11件 内、進達済み 7件（いずれも国での認否は未決定）
市で調査中4件